

平成22年6月4日

関係各位

(社) 農林水産先端技術産業振興センター  
理事長 岩元 睦夫

「“基礎研究を生かす” 種苗産業国際化戦略を考えるシンポジウム」の開催について  
ーハイブリッドライスの経験に学ぶー

(社) 農林水産先端技術産業振興センターは、今年が創立20周年を迎えるに当たり、特別事業の一つとして、会員等の協力のもとに、わが国の種苗産業の国際展開に向けた現状の分析と今後に向けた課題の整理を行い、今年中を目処に「種苗産業の国際化戦略」(仮称)を提言することとしております。

その目的は、昭和63年、当時の農林水産省の農産園芸局から出された「種苗産業の将来ビジョン」ーわが国の種苗産業の今後の展開方向と課題ーのなかで指摘のあった、わが国の種苗産業の成長戦略の実効がどうであったかを総括するとともに、その後のゲノム研究等の基礎研究の蓄積と育種技術の進歩の状況を踏まえ、かつ国際市場を見据えたわが国の種苗産業の成長戦略を、主に技術的側面から提言を行おうとするところにあります。

ところで、かつて話題となった「種子戦争」という言葉が現実となった今日、種苗産業のグローバル化が進むなか、育成者権を巡る国際的な枠組みが強化されております。したがって、戦略提言に際しても国際的視点を踏まえた検討が不可欠です。こうしたことは、「将来ビジョン」においても指摘されてはいました。しかし、その後の海外企業の種苗ビジネスにおける世界的な進展を見るに、わが国では「将来ビジョン」での指摘が十分に生かされたとはとは言えません。

その一例として、ハイブリッドライスの顛末を上げることができると思います。すなわち、かつてハイブリッドライスに関する研究が国内では継続されず実用化に至らなかったことはともかく、その後わが国の基礎研究の成果が海外に流れ、コメ種子を巡る新たなビジネスとしてアジアでの広がりを見せている現状は、ハイブリッドライスに対する国際戦略が欠如していたが故の好例だと言えます。結果的にわが国の技術成果を活かしきれなかったことによる国家的損失は図りしれないものと言えます。

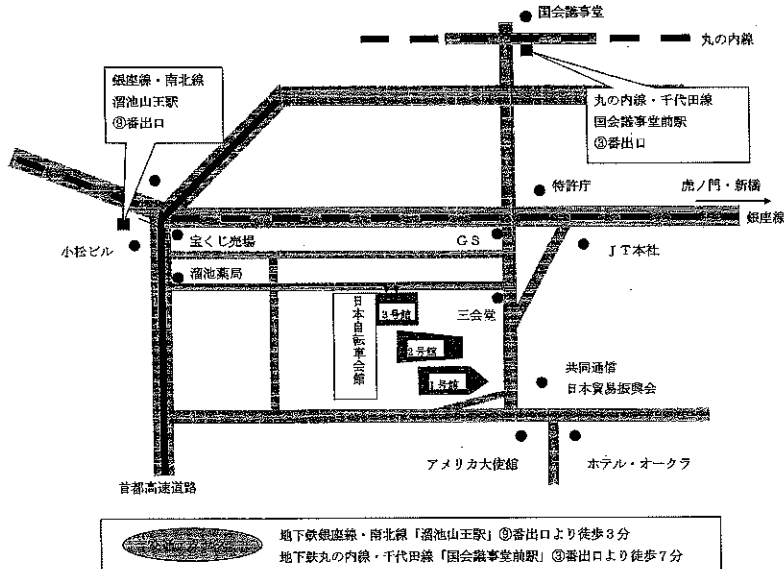
そこで、本シンポジウムでは、わが国でハイブリッドライスが今まで定着しなかった社会的・技術的背景を検証し、ハイブリッドライスの経験から何を学ぶべきかを総括し、今後の「国際化戦略」の検討に資するために開催するものです。

「“基礎研究を生かす”種苗産業国際化戦略を考えるシンポジウム」  
ーハイブリッドライスの経験に学ぶー

1. 開催日時：7月6日（火）13：30－17：00 受け付け開始13：00
2. 会場：日本自転車会館10階会議室  
東京都港区赤坂1-9-15  
(地下鉄南北線・銀座線「溜池山王」駅下車、9番出口より徒歩3分  
3枚目<会場案内図>をご参照ください。)
3. 主催：(社)農林水産先端技術産業振興センター  
後援：日本育種学会
4. スケジュール及び内容：  
13:30 はじめに  
(社)農林水産先端技術産業振興センター 理事長 岩元 睦夫  
14:00 基調講演「農林水産省におけるハイブリッドライス育種の経緯」  
元農研機構 中央農業総合研究センター 所長 丸山 清明 氏  
14:30 ハイブリッドライス「みつひかり」の事業展開  
三井化学アグロ株式会社 ハイブリッドライス種子グループ グループリーダー 吉村 明 氏  
14:50 全農における「ハイブリッドライス」育種参入の経緯  
元全農 営農総合対策部技術主幹 金田 武夫 氏  
15:10 わが国におけるイネ種苗産業の課題  
株式会社 植物ゲノムセンター 代表取締役社長 美濃部 侑三 氏  
15:30 世界におけるハイブリッドライスの普及状況  
(社)農林水産先端技術産業振興センター 調査広報部 担当部長 柿内 久弥  
休憩  
16:00 パネルディスカッション  
16:50 総括  
17:15 交流会 三会堂ビル 2階 S会議室
5. 参加費：2000円（資料代） 3000円（交流会）
6. 申込締切：6月28日（月）
7. 申込方法：3枚目の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、E-mail、FAX  
または郵便で下記までお申し込みください。  
(社)農林水産先端技術産業振興センター（略称：STAFF）内  
調査広報部：柿内・上原・下野  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル7階  
FAX：03-3586-8277、TEL：03-3586-8644

# 日本自転車会館案内図

【港区赤坂1-9-15 電話03-3582-3322】  
<http://www.jitensha-kaikan.or.jp/>



## —<参加申込書>—

農林水産先端技術産業振興センター 調査広報部 行

E-mail: ip10@staff.or.jp FAX03-3586-8277

参加するところに○をおつけください。

7月6日 13:30-17:00

( ) 種苗産業国際化戦略を考えるシンポジウム

7月6日 17:15-18:30

( ) 交流会

組織名:

所属・役職:

氏名:

郵便番号: 〒

住所:

電話:

F A X:

E-mail:

※複数名お申し込みの場合には、本紙を複写して1名ずつ、お申し込みください。